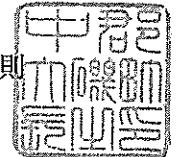


磯都第 41 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長殿

大磯町長 三好正則



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号により依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり回答いたします。

事務担当は

大磯町

都市整備部みなと国県道担当 二宮

T E L 0463-61-4100(内)220

F A X 0463-61-1991

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

神奈川県大磯町

- ・道路特定財源制度から逸脱した支出・無駄な支出の根絶を図り、地方の道路財源に充てて頂きたい。
- ・住民生活の安全・安心を守り、地域振興を図るため、必要な道路はしっかりと整備をして頂きたい。
- ・道路構造等規格の全国一律適用ではなく、地域の実情に合わせた柔軟な対応をお願いしたい。
- ・西湘バイパスと小田原厚木道路を結ぶ規格の高い広域幹線道路の新設整備をお願いしたい。

## 今後の道路行政についての意見・提案

### ②－1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

神奈川県大磯町

○現状	○課題
<p>本町における広域的な道路網として役割を担う国・県道は、市街地を東西に横断する国道1号、これに平行して海岸沿いを走る新湘南国道（西湘バイパス）、さらにこれらと市街地東部で分岐、接続する国道134号及び134号大磯バイパス、丘陵地を東西に横断する国道271号（小田原厚木道路）の国道5路線があり、自動車専用道路のインターチェンジは4箇所設置されており、それぞれ町道と接続されている。</p> <p>また、本町市街地と平塚市及び二宮町市街地を連絡する広域幹線道路は国道1号のみであり、幹線道路による体系的な道路網が形成されていないため、南北方向に規格の高い広域幹線道路が無いこともあいまって、東西方向の交通が非常に多くなっている。</p>	<p>幹線道路網である国道1号や国道134号における通過交通等慢性的な交通渋滞を引き起こしている。これは、通過対応路線と都市内外交通対応路線が未分化のため、種類の異なる交通が国道1号等に集中し、交通の錯綜を引き起こしているためであり、そのためには、市街地内の通過交通排除や生活利便性を狙いとした新たな道路網の整備を計画的に行っていく必要がある。また、道路整備にあたっては、周囲の景観と調和したうるおいのある道づくりや、だれでも通行しやすい安全な道づくりが必要とされる。</p> <p>また、昨年の台風9号により、西湘バイパスが大磯町と二宮町の行政境付近で崩落して一時通行止めとなり、国道271号（小田原厚木道路）へ迂回する一般道が一部狭あいもあって渋滞し、生活交通に大きな影響が出た。西湘バイパスと小田原厚木道路を結ぶ規格の高い広域幹線道路の早急な整備が課題となっている。</p>

## 今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

### ②－2 地域の目指すべき将来像

神奈川県大磯町

- ・町民の生活様式や価値観の多様化に対応し、地域性豊かで景観に配慮した、だれもが安全で快適に利用しやすい道路空間づくりを行う。
- ・歩道のバリアフリー化や電線共同溝の早期整備を推進するとともに、「歴史と味の散歩道」づくり事業と整合を図り、本町の歴史、風土、景観にあった整備を促進する。
- ・交通施設計画にあたっては、交通管理にも十分配慮し、長期的視点に立った計画的な整備を行う。
- ・交通施設の整備にあたっては、沿道環境への影響に十分配慮し、快適な交通空間の整備に努める。
- ・住宅地の通過交通を排除し、円滑な交通を確保するとともに、防災空間としての役割を果たす幹線道路の整備を積極的に推進し、幹線道路網の形成を図る。
- ・生活系道路については、都市づくりの基本目標「豊かな自然と歴史が調和した風格あるまち」に基づき歩車道分離、交通安全施設等の整備を進める。
- ・自動車専用道路である新湘南国道及び主要幹線道路である国道134号の整備を図るとともに、県の大動脈である国道1号のバイパス的性格を併せ持つ（仮称）湘南新道の具体化に向けて調整を行う。

## 今後の道路行政についての意見・提案

様式④

### ③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

神奈川県大磯町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
都市交通の快適性、利便性の向上	都市計画道路「藤沢大磯線（湘南新道）」の早期整備  新湘南国道Ⅱ期事業の早期実現  西湘バイパス下り線二宮インターの早期設置と、朝夕の通勤時間帯における西湘バイパス通行料の無料化	本路線は国道1号のバイパス機能、国道134号の渋滞緩和機能を有し、本町の骨格を形成する路線でもあり、まちづくりに大きな影響を与える道路として位置づけられている。  国道1号並びに国道134号の朝夕の通勤時間帯や行楽シーズンの交通渋滞の緩和  国道1号の混雑緩和並びに交通体系網の整備	本路線の完成目標年次を勘案しつつ、渋滞解消策としての国道134号の暫定4車線化の推進